

こうなんワーキングホリデー で香南市の暮らしを体験!

平成30年度から実施しているこうなんワーキングホリデーは、都市圏や県外の方が一定期間香南市に滞在し、働きながら、地域住民との交流を通じて“香南市暮らし”を体験できる制度で、将来的な移住希望者の掘り起こしや交流人口の拡大を目的としています。

今年度は、香我美町山北のみかん農家の近森秀好さんを受入先として、4人の参加がありました。滞在期間中は、みかんの収穫作業とともに“香南暮らし”を体験・満喫したようでした。

今後もワーキングホリデーをきっかけとして、移住・定住の促進や交流人口の拡大につながるよう取り組んでいきます。



参加者の感想

よしだ あつひろ

吉田篤広さん(奈良県在住)



以前から高知に移住したく、夏に空き家バンクの下見に来た時にこの制度を紹介していただきました。みかん収穫作業がその制度で体験できることを知り、応募しました。最初は体力的に辛かったですが、慣れると自然の中の仕事、真面目な事業主、優しい仲間との作業が楽しく、香南市に親しみを感じるようになりました。

現在、お試し住宅に滞在しながら移住に向けて仕事を探しています。

にしやま なつみ

西山夏実さん(東京都在住)



縁もゆかりもない高知にいきなり飛び込みましたが、受入れ先の近森さんはじめ、地域のたくさんの方に本当に良くしていただきました。濃い1カ月で一生ものの体験をすることができ、高知や香南市のことが大好きになりました。

このような経験を用意してくださった市役所の皆さんや関わってくださったかたがたに感謝です。ありがとうございました。

受入事業所の感想

近森秀好さん(写真右)



今年で受入れ3年目になりますが、みかんの収穫は11月がたいへん忙しいため、人手不足解消になり、ありがたいです。最初は、慣れない作業で体力的にきつかったと思いますが、慣れるにつれて楽しみながら働いているように見えました。また、休みの日には県内のいろんな場所を案内し、香南市・高知県を存分に体験してもらえたと思います。香南市地域移住サポーターもしており、これからも受入れを通じて、山北みかんや香南市の良さを全国に向けてPRしていけたらと思っています。

募集します
香南市は来年度も事業を実施予定です。協力いただける受入事業所がありましたら、地域支援課までお問い合わせください。

■地域支援課
☎5718503

補助制度のご紹介
参加者の市内滞在中の宿泊費と公共交通機関利用時の交通費を補助します。

■宿泊費
上限3,000円
/日(最大31日)

■交通費
上限15,000円

市内事業者の方たちへ



夜須の小学生が考えたキャラクターで 夜須に元気を

香南市役所に届いた手紙

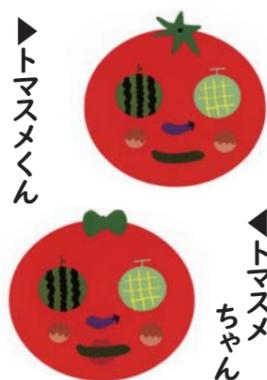
2020年12月、夜須小学校6年生から市広報係へお手紙が届きました。内容は、「授業で作った夜須のキャラクターをみんなに知ってほしい。そのために、市広報誌に掲載してもらいたい」というもの。お手紙をうけ、さっそく取材に行ってきました。



▲実際に届いたお手紙

夜須小学校の6年生が総合の授業で作ったキャラクター、「トマスくん」と「トマスメちゃん」。名前の由来は、夜須の名産品であるフルーツトマトの「トマ」、スイカの「ス」、メロンの「メ」を合わせて「トマスメ」。女の子の「トマスメちゃん」はトマトのヘタがリボンになっている、など細やかな工夫が施されています。

フルーツトマトをイメージした真っ赤な体に、スイカやメロンをあしらった顔をしています。



「トマスくん」と「トマスメちゃん」

夜須の人口増加につながれば...



取材を終えて...

子どもたちの楽しそうな笑顔が印象的でした。全員が夜須のことを思い行動しており、その発想や工夫にとっても驚かされ、元気をもらいました。これからの活動も応援していきます。

総合の授業で、市の人口が減っていることを知った子どもたちは、「夜須の人口を増やす」「夜須を元気づける」この2つを目的として活動を始めました。コロナ禍で悩む地域を少しでも明るくできたら...、という思いから「トマスくん」と「トマスメちゃん」は生まれました。これからもこの可愛いキャラクターと共に夜須のPRを行い、地域の活性化に貢献していきます。

がんばり
ゆうで!!